



こもれびくん

カワセミハウスで生まれた絵本『ぼくのまちにはもりがある』に登場するマスコットです。

カワセミハウス通信 18号



2021年8月発行

カワセミハウスは、日野市を象徴する緑と清流に包まれた黒川清流公園のすぐ近くに、そこに集まる人と人をつなぎ「プラスアルファ」を生み出すことをコンセプトとして2017年4月にオープンしました。

カワセミハウスは、だれでも気軽に来られる、居心地の良い居場所づくりを目指しています！

令和3年4月～6月のトピックス



オオブタクサ

～オオブタクサ引き抜き大作戦～

6月26日(土)



引き抜いたオオブタクサ

梅雨どきの貴重な晴れ間の中、カワセミハウス協議会メンバーと市民の皆様33名が参加し、カワセミハウス北側の緑地や植え込みに茂っているオオブタクサを引き抜きました。

「オオブタクサ引き抜き大作戦」は、カワセミハウス開設当初からの恒例行事です。オオブタクサは、環境省の生態系被害防止外来種リストに掲載されている植物です。実がなる前に駆除することで、繁殖を防ぐことができます。

協議会の方々と一緒に引き抜きの体験をすることで、身近な自然に目を向けていただく機会づくりや会員同士が交流することもできました。



引き抜き大作戦終了！皆様お疲れ様でした！

～「黒川マイスター」活躍中！ ビオトープづくり～

6月9日(水)、19(土)

カワセミハウスの「黒川マイスター講座」を修了した「黒川マイスター」の方4名が参加し、カワセミハウス裏の土手でのビオトープづくり（池の杭打ち）とビオトープの観察、黒川清流公園内散策を行いました。



杭打ち作業の様子

黒川マイスターは、10月のカワセミハウスのお祭り「オクトーバーフェスト」へも参加します。黒川清流公園のガイドツアーやクイズラリー等を企画しています。



カワセミハウスからのお知らせ

緊急事態宣言の延長に伴うカワセミハウスの開館状況について

カワセミハウスは、緊急事態宣言期間中は、9時から20時までご利用いただけます。詳しくはホームページまたは館内掲示をご覧ください。ご不便をおかけしますが、ご理解・ご協力のほどよろしくお願いいたします。



このQRコードから カワセミハウスのホームページをご覧ください。

カワセミハウスのイベント予定

<オクトーバーフェスト 2021> 10月2日(土)～16(土)

地域を楽しむお祭り「オクトーバーフェスト 2021」を開催します。今年は長く楽しめる2WEEK開催です。土日はワークショップなど、多数の参加型プログラムを中心に行い、平日は学びが深まるような展示を中心に行います。



主催：カワセミハウス協議会・オクトーバーフェスト実行委員会

<黒川マイスター公開講座～トコロジストになろう！>

トコロジストとは、「トコロ(場所)」+「ジスト(～する人)」=その場所の専門家。トコロジストになるコツを伝授します。

日時：9月23日(木・祝) 10時～16時

講師：箱田敦只氏((公財)日本野鳥の会トコロジスト)

申込：先着10名の事前申し込み制です。カワセミハウスへお電話でお申し込みください。

カワセミハウス ☎042-581-1164 受付時間は9時から17時まで

※9/6(月)、13(月)、21(火)は休館です※

各イベントは、新型コロナウイルス感染症の影響により、内容の変更や、中止・延期とさせていただきます。

カワセミハウスの講座

令和3年度 市民環境大学

市民環境大学は、環境科学の専門家、東京農工大学名誉教授 小倉紀雄氏を講師に、身近な自然から地球規模の環境まで、楽しく学べる講座です。

前期10回、後期10回の計20回のプログラムで実施しており、今回で第13期を迎えます。令和3年度は、25名の方が受講されています。





黒川マイスター講座 ～ 黒川地域の魅力を広める「マイスター」育成講座 ～

「黒川マイスター」※となる方を育成する「黒川マイスター講座」は、今年度で4期目を迎えます。

4月6日から第4期生の参加受付を開始しました。ご好評をいただき、定員10名は満員となりました。

講座は5月29日から3月19日までの全11回です。講座の修了者には黒川マイスター認定証とバッジが授与されます。



※黒川マイスター制度は、東豊田緑地保全地域及び黒川清流公園を拠点として、この地の恵まれた環境に学び、実際の保全（管理）活動を行うことを通して、緑地保全のリーダーの育成と地域づくりへの積極的な参画を促すことを目的としています。

みんなの環境セミナー「駅のツバメ」6月5日（土）

感染症拡大防止のため例年よりも定員を少なく設定して実施し、8名が参加されました。

講師は日野の自然を守る会の金子凱彦氏です。豊田駅北口周辺のツバメの巣、今年は波乱万丈で、毎年営巣する豊田連絡所に今年は営巣していなかったり、つい最近までヒナがいたファミリーユ京王の巣が空になってしまったりしていましたが、駅前の電灯の上のヒナがかえったらしき巣やマクドナルド横の小さいヒナがいる巣などを観察できました。

講師の金子さんから、なぜツバメが長い旅をして日本にやってくるのか、なぜ人の近くに巣をつくるのか、など、知っているようで知らないツバメのお話もたくさん聞く事ができました。

参加者のアンケートには「東京でこれだけツバメが観察できたのはよかった」「ツバメのことから、人間の生活についても学ぶことが多いと感じた」などといった感想をいただきました。



豊田駅北口にて観察の様子

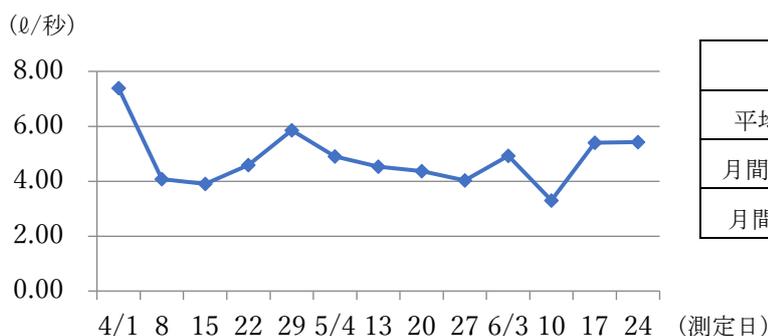


子に食べ物を与える親ツバメ



黒川清流公園の水路での湧水量測定結果 (2021年4月～6月)

カワセミハウスでは、オープンした2017年4月から毎週木曜日の朝、黒川清流公園あずまや池出口の水路で湧水量を測定しています。なお、湧水量に大きな影響を与える降水量については、アメダス八王子地区降水量を参考にしています。



測定月	4月	5月	6月
平均流量(ℓ/秒)	5.16	4.46	4.76
月間推定流量(t)	13,375	11,946	12,338
月間降水量(mm)	96	40.5	57.5

4月～6月の月間推定流量は合計37,659t、降水量は合計194mmでした。

月間推定流量は、昨年の同時期と比較して半分以下となりました。

なお、今年は、降水量も昨年度の半分以下でした。今後も湧水の状態を注視していきます。

カワセミハウス協議会

令和3年度第1回カワセミハウス協議会を開催

5月22日(土)に令和3年度第1回目の協議会を開催しました。令和3年度の協議会登録は44団体です。当日は、事務局から令和2年度及び令和3年度の施設の使用状況等について報告しました。

役員(会長1名・副会長2名)の選出では、前会長、前副会長1名に加え、学生ボランティア団体「C-Plant」から副会長への立候補があり、協議会で承認され、新役員が選出されました。

※「カワセミハウス協議会」とは

黒川地域の恵まれた自然環境を核として、地域の魅力向上と課題解決に取り組み、地域コミュニティの活性化と「日野市ならではの豊かな暮らし」をつくることを目的とし、市民、事業者、市等から構成される会です。日頃から緩やかにつながり、一緒に知恵を絞ったり、汗を流したりしています。

日野市立カワセミハウス

住所：〒191-0052 日野市東豊田3-26-1 電話/FAX：042-581-1164

メールアドレス：kawasemihouse@jcom.zaq.ne.jp

開館時間：9:00～21:30 (新型コロナウイルス感染症の影響により、変更される場合があります。)

休館日：毎週月曜日、年末年始 (月曜日が祝日の場合はその翌日)

アクセス：JR中央線、豊田駅から徒歩約7分 ※駐車場はございません。

